

令和2年度 事業計画書

令和2年4月 1日から

令和3年3月31日まで

学校法人唯心学園

1. 法人の概要

名称 学校法人 唯心学園 (昭和62年1月5日法人設立)
 代表者 理事長 竹川 秀彰
 住所 八尾市竹渕5丁目82番地
 電話 06-6709-6648
 FAX 06-6707-2189

設置する学校

住所 八尾市竹渕5丁目82番地
 名称 認定こども園 竹渕幼稚園

役員 理事 6名 監事 2名
 評議員 13名
 理事会 2回開催
 評議員会 2回開催
 職員 23名

2. 事業概要

(竹渕幼稚園)

《教育方針》

思いやりを育てる。健康な体をつくる。義務教育の基礎となる体力、学力を修得させる、豊かな情操を養う

《教育内容》

園庭ランニングを実施、知能ワーク、身体・体力測定を定期的実施し、段階に応じて指導。年長組にはスイミングスクールにて水泳指導を実施

1・2号子ども

	3歳児		4歳児		5歳児		クラス数計	園児数計
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数		
定員	2	50	2	60	2	65	6	175
30年度	2	50	2	55	2	50	6	155
元年度	2	42	2	54	2	53	6	149
2年度	2	46	2	42	2	55	6	143

3号子ども

	0歳児	1歳児	2歳児	園児数計			
	園児数	園児数	園児数				
30年度	0	6	8	14			
元年度	0	6	8	14			
2年度	0	6	8	14			

《保育時間》

月～金曜日 午前9時～午後3時20分
第1・3土曜日 午前9時～午前11時20分

《公定価格》

利用者負担金 1号、2号、3号認定ごと、各市で定められた額

《上乗せ徴収》

行事費 年額12,500円
環境維持費 月額1,000円
教育充実費 月額1,000円(3・4歳児)
月額2,500円(5歳児)

《実費徴収》

通園バス費 月額3,000円
給食費 月額4,400円(1号)
月額6,200円(2号)

《その他の費用》

入園準備費 20,000円
環境整備費 10,000円

《預り保育の内容及び費用》

月～金曜日 午後3時～午後5時 300円(おやつ代50円含む)
第1・3・5土曜日 保育終了～午後5時
1日 500円(50円のおやつ代含む)5時以降追加料金必要
長期休暇 1日800円(給食弁当・おやつ代300円含む)

《行事実施状況》

遠足、日曜参観、プール遊び、お泊り保育(年長)お楽しみ会、秋の遠足、運動会、作品展、クリスマス会、発表会、ひなまつり会、お別れ遠足

《施設関係》

園地面積 1,737㎡ 運動場面積 965㎡

《設備関係》

全室空調設備完備 エレベーター1基

《計画内容》

平成27年度4月より子ども子育て支援新制度がスタートしたが、移行が進み、令和2年度は192園が私学助成で事業を継続している。当園は、平成28年度より認定こども園に移行して運営しているが、令和元年10月より幼児教育無償化が実施され、特に出生数が戦後最小の86万4千人になり、将来の園児数の獲得もより厳しいものになっていくものだろうと想定されるため、情報を収集し、情勢分析は欠かさないこととする。

また、新年度は、幼児教育の無償化により保護者の園を選ぶ判断が一層「教育内容の充実」にスポットが当たり、預かり保育の時間の延長を希望することが想定される。

採用については、極めて厳しい状況になっているので、安定した教員組織を維

持することができる園が持続可能な園であり、運営の最大のテーマになってきている。新卒の採用については、短大の減少が進み、4年制大学の養成校からの採用が中心となり、就職希望の3年生が対象となってきている。故に、一般企業と同じ土俵での採用競争となっている。また、保護者対応、増加傾向にある特別支援児への対応、クラス担任として自信が持てないと考えられる応募者が多く、募集をしても少数の応募となってしまっている。

一方、働き方改革の流れから、日本型雇用システム（新卒一括採用、終身雇用、年功序列賃金）が崩れ、企業は、通年採用の実施と、リファラル採用（社員に知り合い・友人を紹介してもらった採用方法）を進めている。本園でもリファラル採用（採用コスト削減及び自園の風土・園の教育方針に合致する教職員の採用）について、検討・研究を進める。

事業活動収支予算書では、幼稚園部門の教育活動収支は、教育活動収入計が142,702千円、教育活動支出計が140,150千円となり教育活動収支差額2,552千円のプラスとなる。教育活動外収支差額が423千円のマイナスとなり、経常収支差額は、2,129千円のプラスとなる。

また、令和2年度の園児募集については、1号子ども40名の園児確保を予定する

《収支予算》

別紙